

普及活動情勢報告（令和 5 年 11 月分）

中央西農業振興センター高知農業改良普及所

三里産グロリオサの特徴は？ ～量販店向けオンライン講習～



ハウスから Zoom で説明

11 月 6 日、神奈川県 quantity 店の花き販売担当者を対象に、グロリオサの販売促進に向けた講習会をオンラインで開催しました。

普及所は、県および JA の東京事務所と内容を検討し、当日はグロリオサの栽培ハウスと会場を Zoom で繋ぎました。その中で、JA 高知市園芸部三里花卉部会の役員が三里産グロリオサの特徴、栽培方法、アピールポイント等を説明しました。

参加者からは、「グロリオサがこんなに背が高い花と知らなかった」、「今回得た情報を販売に活かしていきたい」との声が聞かれました。

普及所は、今後も関係機関と連携し、オンラインも活用しながら高知県産花きの PR を支援します。

初期の完全更新栽培のポイントを共有 ～春野胡瓜部会現地検討会～



現地検討会の様子

11 月 9 日、JA 高知県春野胡瓜部会が現地検討会を開催し、20 名の生産者が参加しました。

普及所からは、完全更新栽培に初めて取り組む生産者から多く質問があった「摘芯のタイミング」、「葉かき」、「かん水と追肥」、「夕方～夜の温度管理」の 4 点について、現地検討会ほ場を参考事例に、情報提供を行いました。

会場では、実際にキュウリを見ながら、どこの葉を優先して摘葉するかや、タイミング等、生産者同士での活発な意見交換が行われました。

今後も普及所は JA と連携し、春野胡瓜部会の生産力の維持向上に向けた活動を支援していきます。

研修生の経営安定に向けて ～農業簿記基礎勉強会を開催～



勉強会の様子

11 月 14 日、JA 高知県春野営農経済センターにて農業簿記基礎勉強会を開催し、長期研修生 2 名と関係機関が参加しました。

普及所からは、農業簿記を行う目的、簿記の仕組み、一年間のお金の流れについて説明しました。研修生からは、「就農後の収入や支出について、勘定科目ごとの分類の仕方が理解できた」との感想がありました。

普及所は、これからも研修生の就農に向けたサポートや就農後の経営安定に向けた支援を関係機関と共に行っていきます。

燃料流出による事故を防ごう ～農業用燃料タンクの防災対策に係る説明会～



説明会の様子

11月17日、JA高知市長浜支所において、農業用燃料タンクの防災対策に係る説明会を普及所、高知市農林水産課、JA高知市、JA高知市長浜支所園芸部が連携して開催し、長浜地区の農業者及び関係機関19名が参加しました。

普及所は、農業用燃料タンクからの重油流出防止対策の必要性和高知県燃料タンク対策事業について説明を行いました。

参加者からは、防油堤の構造による違いに関する質問や資材高騰により経営が厳しい中での対策は大変という意見が出されました。

普及所は、今後も関係機関と連携して農業用燃料タンクの防災対策の推進について支援していきます。